

台風 10 号による災害支援本部報告（その 1）
 公社）北海道社会福祉士会

2016.9.1～9.12

月 日	報 告
9 月 1 日	台風 10 号による災害支援本部を設置した。
9 月 3 日	<p>北海道との打ち合わせ（4 名参加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道総務部危機対策局危機対策課 小林主幹 ・北海道保健福祉部総務課企画調整グループ 遠藤主幹 ・本会柏相談役 ・災害支援本部山崎副本部長（本会副会長） <p>約 1 時間に亘って、現在ボランティアセンターが立ち上がったところで支援に入っているがまだ混乱している状況、避難所は避難者が減少してきているが地域の状況はまだ落ち着いていない、行政も混乱しているので社会福祉士会の行えることを考えると少し落ち着いてから一定程度の期間に亘り地域のニーズに合わせた支援が望ましいのではないか、といったことについて意見交換を行った。</p>
9 月 6 日	<p>北海道社会福祉協議会から南富良野町へ派遣されていた本会野村理事に、支援受け入れ窓口の情報を聞いたところ、行政の動き、福祉施設の動きなどそれぞれがまだ混乱しているとのことだったので、直接行政に連絡することを判断した。</p>
9 月 7 日	<p>南富良野町総務部防災担当課へ連絡、防災担当課 上原様に本会の動きを説明し、9 月 22 日に訪問したい旨を申し入れた。申し入れの趣旨は理解いただいたが、担当者の動きが週明けにわかるので、週明け 12 日に連絡をすることとなった。</p>
9 月 12 日	<p>道庁危機対策課等との打ち合わせや本会各地区支部からの被害状況報告を受けて、災害支援本部としての当面の対応を以下のとおり決定した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 訪問は南富良野町を中心に、清水、新得など 1 日で回れる範囲とする。 ② 訪問は山崎副本部長と島田災害対策委員長で行うこととする。 ③ 訪問日は 9 月 22 日とし、南富良野町については南富良野町地域包括支援センター（社会福祉協議会）を訪問する。 ④ 引き続き情報収集にあたる